

第23期 決算公告

平成22年6月25日

大分県大分市中央町2丁目9番22号
大銀スタッフサービス株式会社
代表取締役 三好 澄男

貸借対照表 (平成22年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	270,463	流 動 負 債	73,267
現金及び預金	201,449	リース債務	823
売掛金	65,992	未払金	292
貯蔵品	9	未払費用	51,131
前払費用	665	未払消費税	9,299
仮払金	620	預り金	157
未収収益	139	未払法人税等	9,864
繰延税金資産	1,585	賞与引当金	1,698
固 定 資 産	13,422	固 定 負 債	7,990
有形固定資産	4,809	リース債務	3,400
建物附属設備	536	役員退職慰労引当金	4,170
什器備品	329	退職給付引当金	420
リース資産	3,943	負債の部合計	81,257
無形固定資産	220	(純資産の部)	
電話加入権	220	株 主 資 本	202,628
投資その他の資産	8,392	資 本 金	20,000
差入保証金	6,444	利 益 剰 余 金	182,628
繰延税金資産	1,948	その他利益剰余金	182,628
		別途積立金	100,000
		繰越利益剰余金	82,628
		純資産の部合計	202,628
資産の部合計	283,886	負債及び純資産の部合計	283,886

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産	定率法を採用しております。
無形固定資産	定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。
リース資産	リース期間を耐用年数とした定額法を採用しております。残存価額については零としております。 なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年4月1日前に開始する事業年度に属するものについては、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金	従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
役員退職慰労引当金	役員の退職慰労金の支給に備えるため、当期末に在籍する役員を対象に、内規に基づく年間繰入見積額を期間により按分して計上しております。なお、当該引当金は会社計算規則第6条2項1号に規定する引当金であります。
退職給付引当金	従業員の退職金の支給に備えるため、当期末に在籍する従業員を対象に、退職金規程に基づく年間繰入見積額を期間により按分して計上しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式で行っております。

2. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	506,571円	75銭
1株当たり当期純利益	82,742円	61銭